

1. 会社名 BHP Billiton Ltd.
(2001 年 6 月 29 日に BHP Ltd. と Billiton 社が正式合併、メルボルンに統括的な本社を置くと同時に、DLC として豪州では BHP Billiton Ltd. としてメルボルンに本社を、英国では BHP Billiton plc としてロンドンに本社を置いている。)
2. 本社所在地 48th Floor, BHP Tower-Bourke Place, 600 Bourke St, Melbourne VIC 3000, Australia
3. 資本金 3,143 百万 US ドル(2001/02 事業年度末)
4. 従業員数 約 35,000 人(2001/02 事業年度末グループ全体)
5. 主要系列会社及び出資比率
- | | |
|----------------------------------|------|
| BHP Coal Pty Ltd. | 100% |
| BHP Direct Reduced Iron Pty Ltd. | 100% |
| BHP Diamond Inc. | 100% |
| BHP Escondida Holding Inc. | 100% |
| BHP Finance (Resources) Ltd. | 100% |
| BHP Holdings (Resources) Inc. | 100% |
| BHP Iron Ore Pty Ltd. | 100% |

6. 主要事業 (旧 Billiton 系鉱山・製錬所含む)
Base Metals : 銅、鉛、亜鉛、金、銀、モリブデンの生産
Carbon Steel Materials : 鉄鉱石、石炭、マンガンの生産
Stainless Steel Materials : ニッケル、クロムの生産
Aluminum : アルミ地金、アルミナの生産
Energy Coal : 石炭の生産
Petroleum : 原油、天然ガス等の生産
Steel : 鉄鋼生産

(単位：百万 US ドル)

2001/02 事業年度	売上	利益
Base Metals	1,438	27
Carbon Steel Materials	3,166	1,044
Stainless Steel Materials	799	9
Aluminum	2,846	502
Energy Coal	2,045	493
Petroleum	2,836	1,052
Steel	2,637	91

- (注) 1. 01/02 事業年度：2001 年 7 月 1 日～2002 年 6 月末日
2. 利益額は、税引き後の当期利益。
3. 事業区分は組織構成上の事業部門。

7. 収支状況 (単位：百万 US ドル)

年	01/02	00/01
売上高	15,896	11,134
経常利益	2,650	1,436
当期利益	1,695	853
資産	29,862	28,224
負債	16,709	15,992

(注) 01/02 事業年度：2001 年 7 月 1 日～2002 年 6 月末日

8. 非鉄関連事業 主要鉱山・製錬所(旧 Billiton 系鉱山・製錬所含む)

(1) グループ内生産量(金属量)

精鉱		地金・合金	
銅	: 586.6 千 t	銅地金	: 237.7 千 t
鉛	: 236.1 千 t	ニッケル地金	: 68.9 千 t
亜鉛	: 162.5 千 t	マンガン系合金	: 619 千 t
金	: 289.8 千 oz	フェロクロム	: 837 千 t
銀	: 40.8 千 oz	アルミナ	: 3,942 千 t
モリブデン	: 658t	アルミ地金	: 992 千 t
マンガン	: 3,535 千 t		
クロム	: 2,451 千 t		

(2) 鉱山(生産量(金属量))

Escondida(Chile、57.5%)

- 鉱石生産量：327.8 百万 t、銅精鉱：339.1 千 t、金精鉱：52.3 千 oz

Tintaya(Peru、100%)

- 鉱石生産量：32.1 百万 t、銅精鉱：44.9 千 t、金精鉱：22.3 千 oz

Antamina(Peru、33.75%)

- 鉱石生産量：69.5 百万 t、銅精鉱：81.9 千 t、亜鉛精鉱：48.4 千 t、
銀 1.8 百万 oz

Alumbra(Argentina、25%)

- 鉱石生産量：110.1 百万 t、銅精鉱：48.5 千 t、金精鉱：179.3 千 t、
銀 237 千 oz

Highland Valley(Canada、33.6%)

- 鉱石生産量 77.6 百万 t、銅精鉱：62.1 千 t、モリブデン精鉱：0.7 千 t、
銀 709 千 oz

Cannington(QLD, Australia、100%)

- 鉱石生産量 2,240 千 t、鉛精鉱：231.8 千 t、亜鉛精鉱：58.9 千 t、
銀 36.0 百万 oz

Selbaie(Canada、100%)

- 鉱石処理量 4,063 千 t、銅精鉱：10.2 千 t、亜鉛精鉱：34.2 千 t、
金精鉱：22.2 千 oz、銀 2,073 千 oz

Pering(South Africa、100%)

- 鉱石処理量 1,349 千 t、亜鉛精鉱：21.1 千 t、鉛精鉱：4.3 千 t

(3) 製錬所等(生産量(金属量))

Escondida(Chile、57.5%)

- 銅地金：86.5 千 t

Tintaya(Peru、100%)

- 銅地金：1.3 千 t

Cerro Colorado(Chile、100%)

- 銅地金：130.8 千 t

San Manuel(USA、100% 2002 年 3 月に閉所)

- 銅地金：6.3 千 t

Pinto Valley(USA、100%)

- 銅地金：12.8 千 t

Yabulu(QLD, Australia、100%)

- ニッケル地金：28.5 千 t、コバルト地金：1.7 千 t

Cerro Matoso(Colombia、99.8%)

- ニッケル地金：40.4 千 t

Groote Eylandt(NT, Australia、60%)*1

- マンガン鉱石：1,668 千 t、マンガン系合金鉄：212 千 t

Samancor(South Africa、60%)*1

- マンガン鉱石：1,867 千 t、マンガン系合金鉄：406 千 t、
クロム鉱石：2,451 千 t、フェロクロム：837 千 t

Worsely(WA, Australia、86%)

- アルミナ：2,696 千 t

Paranam(Suriname、45%)

- アルミナ：850 千 t

Alumar(Brazil、36%)

- アルミナ：396 千 t

Hillside/Bayside(South Africa、100%)

- アルミ地金：676 千 t

Alumar(Brazil、36%)

- アルミ地金：152 千 t

Valesul(Brazil、46%)

- アルミ地金：37 千 t

Mozal(Mozambique、47%)

- アルミ地金：127 千 t

*1 Groote Eylandt 及び Samancor の数量は全生産量。BHP Billiton Ltd.のシェアはこのうちの 60%。

9. その他主要事業

- (1) 鉄鉱石
生産量：67.9 百万 t
主要鉱山
Mt. Newman J/V(WA, Australia、85%)：23,374 千 t
Yandi J/V(WA, Australia、85%)：27,256 千 t
Jimblebar(WA, Australia、100%)5,201 千 t
Goldsworthy J/V(WA, Australia、85%)：6,447 千 t
Samarco(Brazil、50%)5,629 千 t
- (2) 石炭
製鉄用石炭：35,532 千 t
エネルギー用石炭：82,835 千 t
- (3) 石油・ガス
石油：78,519 千バレル
天然ガス：100.0 百万リットル
LPG：697.6 千 t
エタン：87.1 千 t

10. 最近の動向

- (1) 株主総会、豪政府、EU 等の承認を得て、2001 年 6 月 29 日 BHP 社は Billiton 社 (英)との合併を正式発表、BHP Billiton として事業を開始した。合併後の統合的な経営を行う本社はメルボルンに置かれ、その下に Dual Listed Companies(DLC)として、BHP Billiton Ltd.(豪)と BHP Billiton plc(英)の 2 社が、それぞれオーストラリアとロンドンを主要市場として経営を行う。
- (2) 市況低迷、需要減退に伴い、2001 年 11 月に Escondida 鉱山の生産調整及び Tintaya 鉱山の硫化鉄採掘の休止を行い 170 千 t の減産を行うことを発表。さらに 2002 年 5 月末、Escondida 鉱山の生産調整を 2002 年末まで延長、さらに 80 千 t の減産、また Tintaya 鉱山の休止も、少なくとも年末まで継続することを決定した。これにより、同社の銅生産量は 2001 年 11 月～2002 年 12 月間の 1 年余りで合計 250 千 t の減産となる。
- (3) 生産調整を行う一方、拡張計画は予定どおり進められ、Tintaya 鉱山の酸化鉄処理プラントは 2002 年 4 月に生産開始、年産量 34 千 t のペースで生産が行われている。また、Escondida 鉱山の拡張となる Escondida Phase も順調に進められており、2002 年 9 月の生産開始を予定している。上記拡張プロジェクト完成後の生産能力は、Escondida 鉱山は 5 年以内に 1.2 百万 t/年規模、Tintaya 鉱山は 124 千 t/年規模に至る。
- (4) 2002 年 2 月、廃滓の河川放流が環境問題となっていた Ok Tedi 鉱山から正式に撤退。同社は環境問題の表面化後、今後の環境対策コストから撤退を表明していた。同社の保有シェア 52%の資産を信託基金に譲渡すること、今後 3 年間の鉱山操業への無利子融資、買鉱契約等が撤退の条件として出され、同社はこれを承諾したことにより、ようやく PNG 政府の承認が得られた。この信託基金の運用益が今後の Ok Tedi 鉱山の環境対策費に充てられることにより、同社は将来の環境責任を逃れることが可能となった。
- (5) 2002 年 6 月、Pering 鉱山を 2002 年末に閉山することを発表した。当初の計画では鉱量枯渇に伴い 2004 年上半期の閉山を予定していたが、現在の市況に見合う品位の鉄鉱石の採掘が本年中に完了するため閉山を早めるという。本鉱山は 16 年にわたり採掘され、ほぼ全期間を通じて 39 千 t/年の亜鉛精鉱と、6 千 t/年の鉛精鉱を生産していた。なお、操業形態については閉山までフル操業を続ける。

- (6) 6月末の特別株主総会で鉄鋼部門の分社化を決定。本部門は BHP-Steel 社として豪州市場に上場された。BHP-Steel 社は豪州最大の製鉄企業となる。旧 BHP 社は鉄鋼事業を中心として大きく成長した経緯があり、大きな転機となる。

1.会社名 MIM Holdings Ltd.

2.本社所在地 Level 3, West Tower, 410 Ann Street, Brisbane, Queensland 4000, Australia

3.資本金 2,548.9 百万豪ドル(2001/02 事業年度末)

4.従業員数 8,675 人(2001/02 事業年度末 直轄 5,875 人 グループ内 2,800 人)

5.主要系列会社及び出資比率

Black Star Pty Ltd.	100%
Bowen Coke Pty Ltd.	100%
Carpentaria Gold Pty Ltd.	100%
CEC (Ireland) Pty Limited	100%
Colinta Holdings Pty Ltd.	100%
Copper Refineries Pty Ltd.	100%
Ernest Henry Mining Pty Ltd.	51%
Fincoal (Australia) Pty Ltd.	100%
McArthur River Mining Pty Ltd.	100%
MIM 410 Pty Ltd	100%
MIM Coal Staff Fund Pty Ltd.	100%
MIM Ernest Henry Finance Pty Ltd.	100%
MIM Exploration Pty Ltd.	100%
MIM International Exploration Pty Ltd.	100%
MIM Japan K.K.	100%
Mount Isa Holdings (UK) Ltd.	100%
Mount Isa Mines Ltd.	100%
Mount Isa Pacific Ltd.	100%
MIM Transport Pty Ltd.	100%
North Queensland Stevedoring Pty Ltd.	100%
Oaky Creek Coal Pty Ltd.	100%
Pacific Precious Metals Ltd.	100%

6.主要事業 銅、金、鉛、亜鉛、銀、石炭の生産
(01/02 事業年度事業別利益)
(単位：百万豪ドル)

	売上	利益
銅	1,815.9	302.2
鉛・亜鉛	1,526.1	-47.5
金	29.3	- 6.2
石炭	1,100.0	421.1

(注) 事業年度：2001 年 7 月 1 日～2002 年 6 月末日

7.収支状況 (単位：百万豪ドル)

年	01/02	00/01
売上高	4,011.3	3,797.0
経常利益	297.0	348.3
当期利益	239.3	131.7
資産	6,317.7	6,722.3
負債	3,067.4	3,811.8

(注) 事業年度：2001 年 7 月 1 日～2002 年 6 月末日

8.非鉄関連事業 主要鉱山・製錬所

鉱山(生産量)

Mt. Isa(QLD, Australia、100%)

- 銅：5,844.2 千 t(鉱石処理量)
- 亜鉛・鉛・銀：3,152.4 千 t(鉱石処理量)、亜鉛 189.5 千 t(金属量)、鉛 160.4 千 t(金属量)、銀 12,081.7 千 oz(金属量)

McArthur River(NT, Australia、75%^{*1})

- 亜鉛・鉛・銀：1,053.4 千 t(鉱石処理量)、亜鉛 129.8 千 t(金属量)、鉛 30.7 千 t(金属量)、銀 1,251.9 千 oz(金属量)

Ernest Henry(QLD, Australia, 100%^{*2})
 - 銅・金 : 5,218.2 千 t(鉱石処理量)、銅 52.9 千 t(金属量)、金 67.3 千 oz(金属量)
 Minera Alumbrera (Argentina, 50%)
 - 銅・金・銀 : 14,738.7 千 t(鉱石処理量)、銅 99.8 千 t(金属量)、
 金 355.2 千 oz(金属量)、
 銀 757.6 千 oz(金属量)
 Ravenswood (Queensland)
 Nolan's Project(50.1%)
 - 金 : - (鉱石処理量)、金 - (地金量)
 Sarsfield Project(100%)
 - 金 : 1,700.0 千 t(鉱石処理量)、金 52.2 千 oz(地金量)

*1 : MIM 社は 01 年 7 月より McArthur River 鉱山のシェアをこれまでの 70%から 75%まで
 拡大したが、数値はシェア 70%分の生産量。

*2 : Ernest Henry 鉱山では 2002 年 6 月 27 日付で 100%シェアを獲得したが、数値はシェ
 ア 51%分の生産量。

製錬所等

Mt. Isa(QLD, Australia, 100%)
 - 銅アノード等生産量 : 287,492t
 Townsville Copper Refinery(QLD, Australia, 100%)
 - 銅地金 : 238,874t(金属量)、金 148,891oz(金属量)
 Avonmouth Smelter(UK, 100%)
 - 鉛・銀ブリオン : 36,065t(鉛金属量)、亜鉛地金 94,051t
 Duisburg Zinc Smelter/Refinery(Germany, 100%)
 - 鉛・銀ブリオン : 29,574t(鉛金属量)、亜鉛地金 90,150t
 Northfleet Silver / Lead Refinery(UK, 100%)
 - 鉛地金 : 250,875t、銀地金 15,165.9 千 oz
 Wakefield Lead Refinery(UK, 100%)
 - 鉛合金 : 10,727t(金属量)

9. その他主要事業

石炭
 石炭生産量 : 13,920.0 千 t(一般炭 : 5,874.5 千 t、原料炭 : 8,045.6 千 t)
 NCA(Newlands-Collinsville-Abbot Point) Project(QLD, Australia, 75%)
 Newlands
 - 一般炭 : 3,325.4 千 t
 Collinsville
 - 一般炭 : 2,549.1 千 t、原料炭 : 1,265.1 千 t
 Okay Creek (QLD, Australia, 100%)
 - 原料炭 : 6,780.4 千 t

10. 探鉱支出

(単位 : 百万豪ドル)

年	2001	2000
探鉱費用	46.4	28.4

主に銅をターゲットとし、豪州内の既存鉱山の鉱量拡大、アルゼンチン、チリ、メキ
 シコで斑岩銅鉱床を中心に探査活動を行っている。また、石炭部門では Okay Creek、NCA
 の各鉱山で鉱量拡大、コストダウンを目標とした探査を行っている。

11. 最近の動向

- (1) 同社は Earnest Henry 鉱山のシェアを 51%所有し、残る 49%は Pasminco 社が所有して
 いた。P 社の経営破綻を受け、MIM 社は 2001 年初頭よりマイナーシェア 49%分買収の
 検討を開始、2002 年 6 月下旬にフルシェアを獲得した。買収価格は 49 百万豪ドルと
 される。これにより、MIM の銅精鉱生産量は、Earnest Henry 鉱山 103.7 千 t(01/02
 年実績、本文中の生産量等はシェア 51%分の数量)、Mt. Isa 鉱山 : 210.4 千 t(01/02 年
 実績)とあわせて 300 千 t 規模に至り、豪州内最大の銅生産者となる。
- (2) 同社は 2002 年 5 月以降、今後 5 年間の各事業部門の経営戦略を順次発表。好調な石
 炭事業を中心として、新規 2 鉱山の開発を含め石炭生産量を 38 百万 t に倍増、Mt. Isa
 鉱山の生産量拡大、亜鉛・鉛事業の収益性の完全に努めるという。

- (3) 銅事業では、Mt. Isa 鉱山の現在の主力である 1,100 鉱体、1,900 鉱体の鉱量枯渇に伴い、Enterprise 鉱体、George Fisher 鉱体を中心とする採掘に順次移行する。さらに 2002 年 9 月には同鉱山の露天掘開発計画を発表、鉱山周辺や Earnest Henry 鉱山の鉱量拡大を目標とした探鉱と共に銅生産量を 400 千 t/年規模へと拡大する。
- (4) 亜鉛・鉛事業では、欧州の製錬所への運搬、製錬コスト等が収益性を下げており、この改善のため同社は Mt. Isa 鉱山での亜鉛・鉛鉱石をこれまでの 3,000 千 t から 4,500 千 t 規模に増産を計画、製錬所操業の効率化を目指す。また、McArthur River 鉱山では MIM Albion 法を適用した製錬の検討を開始、F/S を実施中。
- (5) 2002 年 10 月末、独 Duisburg 製錬所を、Sudamin Investment 社に売却したことを発表した。同製錬所では、原料の半分に当たる約 7,000t/年の鉱石を McArthur River 鉱山から調達し、残りを蓄電池等のリサイクルで賄っていた。また、製品の鉛ブリオンは Northfleet 製錬所に出荷されていた。
- Sudamin Investment 社は、最終的にはすべての原料を産廃で賄い完全リサイクルプラントにしたいとしているが、設備の改善、アップグレードとともに、当面は McArthur River 鉱山の鉱石から調達を続け、同時に Northfleet 製錬所へのブリオンの供給も続けるという。

1.会社名	WMC Limited																																										
2.本社所在地	Level 16, IBM Centre, 60 City Road Southbank, Vic. 3006, Australia																																										
3.資本金	3,190.9 百万豪ドル(2001 事業年度末)																																										
4.従業員数	4,634 人(2002 事業年度末 直轄 3,047 人 関連企業 1,587)																																										
5.主要系列会社 及び出資比率	<table> <tr><td>141 Union Company</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Agnew Mining Company Pty. Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Carson Hill Gold Mining Corporation</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Central Norseman Gold Corporation Ltd.</td><td>50.48%</td></tr> <tr><td>Great Boulder Mines Pty Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Mineracao Wesminas Limitada</td><td>100%</td></tr> <tr><td>PT WMC Services</td><td>100%</td></tr> <tr><td>PT Solok Mas Minerals</td><td>80%</td></tr> <tr><td>Three Springs Talc Pty Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Weebo Pastoral Company Pty. Ltd.</td><td>40%</td></tr> <tr><td>Western Mining Corp. (USA)</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Western Mining Corporation Pty. Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Mineracao Limitada</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Alumina (U.S.A.) Inc.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Exploration Corporation</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Exploration Inc.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Fertilizers Pty Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Mineracao Limitada</td><td>100%</td></tr> <tr><td>WMC Nickel Sales Corporation Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Yeelirrie Development Company Pty. Ltd.</td><td>100%</td></tr> <tr><td>Alcoa World Alumina and Chemicals</td><td>40%</td></tr> </table>	141 Union Company	100%	Agnew Mining Company Pty. Ltd.	100%	Carson Hill Gold Mining Corporation	100%	Central Norseman Gold Corporation Ltd.	50.48%	Great Boulder Mines Pty Ltd.	100%	Mineracao Wesminas Limitada	100%	PT WMC Services	100%	PT Solok Mas Minerals	80%	Three Springs Talc Pty Ltd.	100%	Weebo Pastoral Company Pty. Ltd.	40%	Western Mining Corp. (USA)	100%	Western Mining Corporation Pty. Ltd.	100%	WMC Mineracao Limitada	100%	WMC Alumina (U.S.A.) Inc.	100%	WMC Exploration Corporation	100%	WMC Exploration Inc.	100%	WMC Fertilizers Pty Ltd.	100%	WMC Mineracao Limitada	100%	WMC Nickel Sales Corporation Ltd.	100%	Yeelirrie Development Company Pty. Ltd.	100%	Alcoa World Alumina and Chemicals	40%
141 Union Company	100%																																										
Agnew Mining Company Pty. Ltd.	100%																																										
Carson Hill Gold Mining Corporation	100%																																										
Central Norseman Gold Corporation Ltd.	50.48%																																										
Great Boulder Mines Pty Ltd.	100%																																										
Mineracao Wesminas Limitada	100%																																										
PT WMC Services	100%																																										
PT Solok Mas Minerals	80%																																										
Three Springs Talc Pty Ltd.	100%																																										
Weebo Pastoral Company Pty. Ltd.	40%																																										
Western Mining Corp. (USA)	100%																																										
Western Mining Corporation Pty. Ltd.	100%																																										
WMC Mineracao Limitada	100%																																										
WMC Alumina (U.S.A.) Inc.	100%																																										
WMC Exploration Corporation	100%																																										
WMC Exploration Inc.	100%																																										
WMC Fertilizers Pty Ltd.	100%																																										
WMC Mineracao Limitada	100%																																										
WMC Nickel Sales Corporation Ltd.	100%																																										
Yeelirrie Development Company Pty. Ltd.	100%																																										
Alcoa World Alumina and Chemicals	40%																																										
6.主要事業	銅、ニッケル、アルミナ、ウラン、肥料の生産																																										

	(単位：百万豪ドル)	
	売上	利益
ニッケル	1,342.4	288.04
アルミナ/アルミニウム(US ドル)	3,121.5	473.1
銅/ウラン	913.2	150.8
肥料	382.4	-59.9
(注) 1.01 事業年度：2001 年 1 月 1 日～2001 年 12 月末日		
利益額は税引き前当期利益。		
事業区分は組織構成上の事業部門。		

7.収支状況	(単位：百万豪ドル)	
年	2001	2000
売上高	2,769.9	3,092.0
経常利益	327.6	938.6
当期利益	403.9	768.1
資産	10,012.3	10,371.2
負債	5,158.9	5,681.5
(注)事業年度：2001 年 1 月 1 日～12 月末日		

8.非鉄関連事業	主要鉱山・製錬所 鉱山(生産量) Olympic Dam (SA, Australia, 100%) 鉱石処理量：9,335.7 千 t - 銅：200.5 千 t - 金：113.4 千 oz - ウラン(U_3O_8)：4,379t - 銀：912.9 千 oz
----------	---

Leinster Nickel Operations (WA, Australia、100%)
 鉱石処理量：2,323.7 千 t
 - ニッケル：38.0 千 t(金属含有量)
 Mount Keith Operations (WA, Australia、100%)
 鉱石処理量：10,919.9 千 t
 - ニッケル：47.9 千 t(金属含有量)
 Kambalda Nickel Operations (WA, Australia、100%)
 鉱石処理量：601.5 千 t
 - ニッケル：18.7 千 t(金属含有量)
 St. Ives Gold (WA, Australia、01 年 11 月末 Gold Fields 社に売却)
 鉱石処理量：2,822.4 千 t
 - 金：409.6 千 oz
 Agnew Gold Operation (WA, Australia、01 年 11 月末 Gold Fields 社に売却)
 鉱石処理量：948.9 千 t
 - 金：185.4 千 oz
 Central Norseman Gold Corporation Limited (50.48%)
 鉱石処理量：272.9 千 t
 - 金：128.5 千 oz
 Alcoa World Alumina and Chemicals(40%)
 - アルミナ：11,896.0 千 t
 - アルミニウム：374.2 千 t

製錬所等

ニッケル精鉱生産量：104.6 千 t(金属量)
 ニッケルマット生産量：96.7 千 t(金属量)
 ニッケル地金生産量：61.3 千 t

主要製錬所

Kwinana Nickel Refinery (WA, Australia 100%)
 Kalgoorlie Nickel Smelter (WA, Australia 100%)

9. その他主要事業

(1) タルク(2001 年度内にタルク事業より撤退)

生産量：108.9 千 t

主要鉱山

Three Springs Talc(108.9 千 t)、Talc de Luzenac 社に売却
 Mondo Minerals(-)、Omya AG 社に売却

(2) 肥料

生産量：651.5 千 t

主要生産拠点

Queensland Fertilizer Operations

10. 探鉱支出

(単位：百万豪ドル)

年	2001	2000
初期探鉱	57.2	51.1
既存鉱山・製錬所	20.4	21.1
合計	77.6	72.2

既存鉱山・製錬所周辺の開発では、Olympic Dam 鉱山、Kwinana 製錬所の生産量拡大のため設備更新、処理能力拡大を行っている。また初期探鉱ではニッケル、銅を主なターゲットとし、豪州の West Musgrave(WA 州 ニッケル、銅、PGM)をはじめとして、中国、カナダ等で探鉱活動を行っている。また、2001 年事業年度にチリ、ブラジルの探査事務所を閉所し、デンバー事務所に海外探査部門を集約している。

11. 最近の動向

(1) 同社は旧 Normandy 社、Newcrest 社に次ぐ、豪州第 3 位の金生産者であったが、2001 年 11 月、St. Ives、Agnew 両鉱山を南ア Gold Fields に売却、Central Norseman 鉱山は小会社の Croesus Mining NL に統合し、創業以来 70 年続いた金生産から実質的に撤退した。
 さらに、Three Springs 鉱山、Mondo Minerals J/V の権益をそれぞれ Talc de

Luzenac 社、Omya AG 社に売却し、タルク事業からも撤退、アルミ及びベースメタル事業に専念することとなった。

- (2) 2001 年 10 月頃より WMC 社買収のうわさが飛び交いだし、同社アルミ事業の 40 年来のパートナーである Alcoa 社が具体的な買収オファーを提示した。2001 年 11 月、WMC 社は最終的にこの買収オファーを退けたものの、市場関係者の中には、今後も水面下の動きが続くと予想するものもある。
- (3) 上記買収劇の後、WMC 社はより効率的な操業を目指し、株主総会承認後、AWAC を中心としたアルミ事業を管轄する Alumina Ltd. と、ベースメタル事業(銅・ウラン、ニッケル、磷酸肥料)を管轄する WMC Resources 社との 2 社体制に分割する計画を発表した。
2002 年 10 月末に臨時株主総会を招集、詳細な分社化案を提示したが、分社化のメリットとコストがつり合わない、分社化はより買収対象とされやすい等、現在のところ投資家からの同意は得られていない。
- (4) Olympic Dam 鉱山の生産量拡大工事を継続中、2003 年前半に完成予定。完成後は銅 235 千 t/年(金属量)規模となる。さらに 350 千 t/年規模への拡張工事も政府認可を受けたが、これは完成までにさらに 5 年程を要すると思われる。
- (5) ニッケル事業では製錬所に新開発の回収法を導入、Kwinana 製錬所の生産量を従来の 20%増となる 70～80 千 t/年まで拡大する計画を発表、プレ F/S を実施中で 2003 年初頭に完了の予定。さらに、Mt. Keith 鉱山では鉱石生産量拡大を検討中、2003 年 3 月期に計画続行の可否を決定する予定。拡張が決定されれば、2004 年末までに工事を完了、生産量は 60 千 t(金属量)に至る見込み。
また、鉱山操業の合理化も着々と進めており、WMC 本社は主要鉱山の生産に集中し、中小規模鉱山を他社に売却、長期買鉱契約を結び鉱石量の維持、増加を図っている。2002 年 6 月には Long、Victor 鉱山を Lightning Nickel 社に売却するとともに両鉱山からの買鉱契約も結んでいる。